



トリガー条項発動の総理決断を迫るも、  
「引き続き検討」の発言のみ…



第213回  
通常国会

## 国民民主党 協議離脱を組織決定！

Vol.2

2月6日(火)衆議院予算委員会において「国民民主党」の玉木代表が、  
トリガー条項発動によるガソリン減税について、総理に最終決断を迫りました！



国民民主党  
玉木 代表

- 去年の11月22日、トリガー発動に向けた3党協議を行うことが決まったが、自民党の裏金問題により、協議がなかなか進んでいない。
- 今年4月末で補助金によるガソリン値下げが終了し、ガソリン価格が上がる。国民民主党は出口戦略として、補助金ではなくシンプルに**100%その恩恵がユーザーに届くトリガー条項を提案している。**
- 法律改正や周知の期間を考慮すれば、**今日にも総理が政治決断をしないと間に合わない。トリガー条項の発動、やりましょう！！**

【岸田総理】の答弁は動画をご視聴ください。



【国民民主党 玉木代表】

- ガソリンスタンドなど現場実務面の負担増が問題に挙げられるが、現在の補助金制度を組み合わせることでクリアする方法は幾つもある。
- **要は「やるか」「やらないか」国民のためトリガー発動の決断を求める！**

【岸田総理】の答弁は動画をご視聴ください。



【国民民主党 玉木代表】

- 5月からトリガー発動の目処が立たないのであれば、これ以上協議しても意味がない。**党としても協議の離脱を決断せざるを得ない**と考える。
- 改めて、今日、**5月1日以降、トリガー発動によるガソリン減税を行うことを総理にご決断いただきたい！改めてお願い申し上げます！！**

【岸田総理】の答弁は動画をご視聴ください。



ガソリン補助金の終了期限が4月末に迫っているにもかかわらず、与党が地震被災地への影響などを理由に議論の先延ばしをしていることから、国民民主党は、結論の見い出せない3党協議から離脱を組織決定しました。しかし、国民の負担軽減に向けて、これからも、国会審議などの機会を使って、**ガソリン減税・トリガー条項凍結解除を求め続けていきます！**



いそざき 哲史  
参議院議員

本質疑内容につきましては、インターネット審議中継にて録画をご覧になれます。

・2月6日「衆」予算委員会 玉木雄一郎

[https://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php?ex=VL&deli\\_id=54885&media\\_type=](https://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php?ex=VL&deli_id=54885&media_type=)